平成31年度 学校だよりNo.12

平成31年 2月27日

よつくら通信

文責:いわき市立四倉小学校長 小川幸-

学年末に向けて

昔から「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるほど、年度末はあわただしく過ぎていきます。3学期が始まったことがつい最近のようですが、着実に時は過ぎ、登校する費も残り16日間となりました。

2月から3月にかけては、それぞれの学年のまとめの時期。そして、次の学年への準備の時期。 まとめと準備に向けたいろいろな取組みや行事が行なわれています。

<鼓笛引継ぎ式>

来年の運動会に披露する鼓笛隊の引継ぎです。6年生が最後の演奏を4年生と5年生に披露した後、学校を代表して演技する高学年としての心構えと、各パートにおける助言を行ないました。

6年生としての風格に満ち、4,5 年生もいつになく緊張した趣でお話を 聞いていました。



<校内学力テスト>

19日には、校内学力テストが行われました。1年間で学習したことを正しく理解し身につけるべき知識が定着しているかを振り返るためです。全学年、国語と算数のテストに臨みました。結果は3月に業者から届く予定です。これをもとに学校では指導方法の改善に、児童は自分の課題克服に生かしていきます。



ところで、効果的な指導に生かすべく、今年から2年生と4年生で知能テストを実施しました。 人間の認知や理解の仕方は様々です。その特徴を探り、個に応じた指導の在り方を検討するためで す。今年は予算の関係上、2年生と4年生のみでしたが、来年度は6年生にも実施したいと考えて おりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

<卒業会食>

卒業に向けての取組みのひとつとしての卒業会食を行なっています。6年生の各学級5名程度の班に分け、日替わりで校長室で会食をする取組みです。授業中には見られない素顔を見ることができるうえ、卒業する6年生と心の交流をすることができ有意義な時間となっています。





このほか、3年生がクラブ活動を見学したり、3月には登校班の話合いが行なわれ、新しい班長と副班長が班のお世話をしたり、次年度への準備が着々と進んでいます。

今年度のまとめをしっかり行ない、次の学年に備えてほしいと願っています。

3月の行事予定

1日(金) 卒業おめでとう会

5日(火) 集金日(低)

6日(水) 集金日(中)登校班話合い

7日(木) 集金日(高)

PTA一人一役読み聞かせ

13日(水) 中学校卒業式

14日(木) PTA常任委員会

18日(月) 幼稚園卒園式 19日(火) 親子ふれあい弁当示一 卒業式予行

2 1日(木) 春分の日 2 2日(金) 修·卒業式

25日(月) 中学校オリエンテーション

27日(水) 教室移動(5年生)

29日(金) 離任式

29日(金) 解仕工

<心の相談員来校日>

5 · 8 · 1 1 · 1 5 · 1 8 · 2 0 目

〈学校司書来校日〉 7・8・14・15・22日

学年末・学年初めの規律ある生活を

学年末になると、子ども達は春休みや進級に伴う喜びや開放感で心もふわふわしてきます。

このようになってくると、学校内では、①廊下や階段を走る、他教室へ無断で出入りする ②おしゃべりなどで学習や掃除等の活動がおろそかになる ③時間がルーズになる などの現象が見られるようになります。現在これらの様子は見られません。しっかり学習や運動などに集中して取り組んでいます。この状態を維持し、次の学年へしっかりとした意気込みで臨むことができるように、目標を持たせ、よい点を賞賛しながら生活指導に当たっているところです。

また、ご家庭においてこれらと似た行動が見られるようになります。特に心配なことは、交通事故とSNSなどによる交友間のトラブルです。午後4時を過ぎて自転車運転の姿を見かけることがあります。SNSに関しては、他校では仲間はずしのようなトラブルも起きています。子ども達が学校のきまりを守って生活できるよう、見守りと声かけをお願いします。

右は、「いわきっ子 チャレンジノート」です。毎学期末に保護者の方にもご覧いただいています。お子さんが目標に向かってがんばっていることを認め、励ましていただくようお願いいたします。いわき市内の小学校で6年生まで使います。忘れずお戻しください。





来年度の学級等について

来年度より、あすなろ2組として情緒的に課題のあるお子さんを対象とする特別支援学級が新設されます。情緒的な課題とは、一般的に知られている自閉症とか学習障害、ADHDなどの傾向にあるということです。昔はこれらの課題は知られてなかったのですが、現在は、どの学校にもどの学級にも課題を持った児童が在籍していると言われています。年齢を重ねるごとに改善されています。年齢を重ねるごとに改善されています。少ない人数の中で学習させることは、本人にとって落ち着いた環境の中で学習なので本来の力を伸ばしていくことができます。ぜひ、温かいご支援をお願いします。

また1年生は3学級、他は2学級の見込みです。を感じました。

四倉町青少年健全育成協議会意見発表会より

1月に「四倉町青少年健全育成協議会意見発表会」が開かれ、6年生の大庭美麗さんが「四倉町の魅力について」と題し、四倉町の素晴らしさを、堂々と発表しました。

6年生ではインドネシアのアチェという町の 小学校と交流をしています。この小学校に自分 達の町や文化について知ってもらおうと、テー マごとの班に分かれて調査活動をしてきまし た。この過程を通して、わが町のよさを再発見

することができたようで、「四倉町を誇りに思う」という言葉には強さと頼もしさを感じました。

